

使用上のご注意

■しろうと工事は危険です。

電源の工事は電気工事に依頼してください。

また、部品の追加、変更などの器具の改造は絶対にしないでください。

器具のすきまに金属類（針金など）を絶対に差し込まないでください。
火災・感電の原因となります。

■器具の近くでラジオや赤外線リモコン方式の電気機器を使用されますと、雑音が入ったり、リモコンを操作しても作動しない場合があります。

■壁付調光器のある回路では使用できません。

■本器具のリモコン送信機は、当社リモコン照明器具専用です。リモコン式テレビなどには使用できません。
また、テレビやビデオのリモコン送信機では、照明器具は作動しません。



■壁スイッチで電源を切った場合及び停電の場合は、リモコン送信機で操作しても作動しません。
尚、壁スイッチON及び停電復帰後は安全の為、モーターは動かないようにしてあります。モーターを動作させる場合は、必ずリモコンで操作してください。

■ランプはランプソケットに確実に取り付けてください。

■リモコン送信機は器具に向けて操作してください。
リモコン送信機の周辺にしゃへい物がある場合、器具が作動しませんので、しゃへい物を取除いて再度ボタンを押してください。

■この器具は、リモコンで消灯しても、リモコン回路が約1Wの電力を消費しております。
節電の為、長期外出時には壁スイッチを切ってください。

■壁スイッチ、リモコン送信機のボタン及び電源のON/OFFを続けてくり返し操作しないでください。故障の原因となります。

お手入れのしかた

お手入れの際は、安全のため電源を切ってください。

●明るく安全に使用していただくため、定期的（6ヶ月に1回程度）に清掃、点検してください。

●安全に使用していただくため、定期点検時に、羽根のガタツキや本体のガタツキ等、取付ネジにゆるみがないことを確認してください。ゆるみがあれば、しめ直してください。

●ベンジン、シンナーなど発揮性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変質の原因になります。

●器具全体に水をかけたり、水の中につけて洗うことは絶対にさけてください。

●羽根等の汚れを取るときは、柔らかい布に石けん水(中性洗剤)を含ませて汚れを拭き取ってください。
その後、水拭きして石けん分を分を取り除いてください。

●照明器具には、寿命があります。一般的な使用状態で、照明器具の交換時期は8年から10年です。

故障のときの処置

ご使用中に異常が生じたときは右表を参考にお調べください。

右表以外の故障と思われるときは、電源を切り、お近くのNEC商品取扱店へご相談ください。

なお連絡されるときは器具の形式名およびお買い求め時期をお忘れなくお知らせください。

形式名は器具本体部に貼り付けてある器具ラベルに表示してあります。

故障の状態	主 な 原 因
ラ ン プ が 点 灯 し ない	○ランプがソケットに正常に取り付いていない。 ○ランプの寿命。 ○壁スイッチがOFFの状態になっている。
モーターが回転しない	○壁スイッチがOFFの状態になっている。
リ モ コ ン が 動 作 し ない	○乾電池を入れる方向が逆になっている。 ○リモコンの乾電池の寿命。 ○リモコンの周囲にしゃへい物がある。 ○壁スイッチがOFFの状態になっている。

NECライティング株式会社

東京都港区芝1-7-17

〒105-0014 <http://www.nelt.co.jp/>

<お客様相談室>

フリーダイヤル 0120-52-3205

受付時間 平日9:00～12:00 13:00～18:00

(土、日、祭日は受け付けておりません)

FAX. 03-6746-1521

※この紙は再生紙を使用しています

NEC 照明器具
取扱説明書

保 存 用 保証書添付 【操作方法】

【注意図記号とシグナル用語の意味について】

⚠ **警告** : 誤った取扱をしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるものです。

⚠ **注意** : 誤った取扱をしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくものです。

⚠ : この記号は、注意(警告)をうながす内容があることを知らせるものです。

🚫 : この記号は、禁止の行為であることを知らせるものです。

❗ : この記号は、行為をお守りいただく内容を知らせるものです。

施工者への安全上の注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」と「取付方法」を、よくお読みの上、正しく施工してください。
- お読みになったあとは、この「取扱説明書」を必ず使用者にお渡しください。

⚠ 警 告

❗ 器具の取付は、取扱説明書により確実に取付けてください。
取付けに不備があると、器具の落下・感電・火災の原因となります。

❗ 電源線接続の際は、器具取付説明書の取付方法によって確実に行なってください。
接続が不完全な場合は、接触不良による発熱・火災の原因となります。

⚠ 注 意

🚫 この器具は非防水です。湿気、水気のあるところで使用しないでください。
湿気、水気のあるところで使用すると、感電・火災の原因になることがあります。

🚫 この器具は屋内用です。屋外で使用しないでください。
屋外で使用すると、漏電し、感電・火災の原因となることがあります。

🚫 表示された電源電圧(交流100ボルト)以外の電圧で使用しないでください。感電・火災の原因となることがあります。

使用者への安全上の注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」を、よくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、(いつでも見られる所に)必ず保管してください。

⚠ 警 告

🚫 器具の取付け工事(電源工事)は、必ず工事店、電気店(有資格)に依頼してください。一般の方の取付け(電源工事)は、法律で禁止されています。

🚫 部品の追加改造は絶対にしないでください。火災・感電の原因となります。

🚫 器具の隙間や放熱穴に、金属類や燃えやすいものなどを差し込まないでください。火災・感電の原因となります。

🚫 お手入れの際は、水洗いはしないでください。火災・感電の原因となります。

🔥 布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしないでください。火災の原因となります。

❗ ランプ交換の際には、本体表示及び取扱説明書にしたがって、指定された(適合する)ランプを使用してください。
指定以外(適合しない)ランプを使用すると火災の原因となります。

❗ ランプ交換等によりカバーをはずし、再度取付ける場合は、取扱説明書にしたがって確実に取付けてください。
不完全に取付けると、落下してけが・物損の原因となることがあります。

🔌 ランプ交換やお手入れの際には、必ず電源を切ってください。
電源を切らないと、感電の原因となることがあります。

🔌 万一、煙が出たり、変な臭いがするなど異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切ってください。異常状態がおさまったことを確認して電気店に修理を依頼してください。

⚠ 注 意

⚠ ランプ交換やお手入れの際は電源を切って、しばらくしてから行ってください。消灯直後にランプ及びランプ周辺を触ると、やけどの原因となることがあります。

⚠ 使用済みの電球は割らずに破棄してください。
電球を割るとガラス破片が飛散し、ケガの原因となることがあります。

⚠ **壁付調光器のある回路では使用できません。照明器具が故障します。**

⚠ 雨や水滴のかかる状態や、湿度の高いところで使用しないでください。破損の原因となることがあります。

⚠ 落下したり、物をぶつけたり、無理な力を加えたり、キズをつけたりしないでください。
(特に器具の清掃のときは、ご注意ください。)破損した場合、ケガの原因となることがあります。

⚠ 塗料などを塗らないでください。電球が過熱し破損の原因となることがあります。

⚠ 引火する危険性の雰囲気(ガソリン、可燃性スプレー、シンナー、ラッカー、粉塵等)で使しないでください。
火災や爆発の原因となることがあります。

❗ 明るく安全に使用していただくために、定期的に清掃、点検してください。不具合がありましたら、そのまま使用しないで工事店、電気店に修理を依頼してください。

操作方法

1. リモコン各部名称及び動作内容

動作確認ランプ

- リモコンのボタンを押している時のみLED(ランプ)が点灯します。

点灯/消灯 ボタン

- ランプの点灯、消灯を交互に行ないます。
※ランプは必ず全灯(100%)します。

回転切換 ボタン

- モーター回転中にボタンを押すことにより、モーター回転方向を切り換えます。

回転方向	用 途
正 転	冷房時に使用してください。
逆 転	暖房時に使用してください。

モーター回転ボタン(回転速度ボタン)

- 高速** ボタン…モーターが高速で回転します。
- 中速** ボタン…モーターが中速で回転します。
- 低速** ボタン…モーターが低速で回転します。

調光 ボタン

- ランプ点灯時には、押し続けることでランプの明るさを100%←→約30%まで明るさを調節できます。
- ランプ消灯時には、消灯前の点灯状態で点灯することができます。

切 ボタン

- モーターの回転が止まります。

注 意

※壁スイッチが入ったままの状態での停電になり停電が復帰した場合は、全光点灯の状態になります。
モーターは回転しません。

※電源投入時は、全光点灯状態になります。
モーターは回転しません。

※壁スイッチでは、ランプ調光させることはできません。
また、モーターも回転させることはできません。必ずリモコンで操作してください。

点灯方法

●ランプを点灯させる場合

①壁スイッチがOFFの場合

壁スイッチをONすることでランプが全光点灯(100%)します。

②壁スイッチがONで消灯している場合

- リモコンの **点灯/消灯** ボタンを押すことにより、全光点灯(100%)でランプが点灯します。
- リモコンの **調光** ボタンを押すことにより、消灯前の点灯状態でランプが点灯します。

●ランプの明るさを調節する場合

- ランプが点灯状態で、リモコンの **調光** ボタンを押し続けて操作することで明るさを調節できます。
- お好みの明るさで **調光** ボタンを離すと、その明るさで点灯します。

全 灯 (100%)

調光点灯 (約30%)

調光ボタンを押し続けることで暗くなったり、明るくなったり連続調光することができます。

※ **調光** ボタンは、押し続けしないと明るさは調節できません。

●ランプを消灯する場合

- リモコンの **点灯/消灯** ボタンを押すと消灯します。
- 壁スイッチをOFFにする。(但し、モーター回転中は、モーターも止まります。)

モーター操作方法

●モーターを回転させる場合

リモコンの **高速** **中速** **低速** ボタンのいずれかを押し、モーターが回転します。

- 高速** ボタン…モーターが高速で回転します。
- 中速** ボタン…モーターが中速で回転します。
- 低速** ボタン…モーターが低速で回転します。

●モーターを止める場合

- リモコンの **切** ボタンを押すと、回転が止まります。
- 壁スイッチをOFFにする。(但し、ランプ点灯時には、ランプも消灯します。)

注) モーターは、OFFにしても遠心力が加わっているためすぐには止まりません！

●回転方向を切り換える場合

モーター回転中に **回転切換** ボタンを押すと、モーターの回転方向を切り換えます。

※モーターが回転していない状態で **回転切換** ボタンを押しても動作しません。

正転時



正転時の風の流れ
(冷房時に使用ください)

逆転時



逆転時の風の流れ
(暖房時に使用ください)

注) モーターの回転方向は、遠心力が加わっているためすぐには切り換わりません！

リモコン動作のご注意

ランプセードで受光部を隠している場合や、隙間が非常に狭い場合には、リモコン信号をさえぎる為、動作しないことがあります。

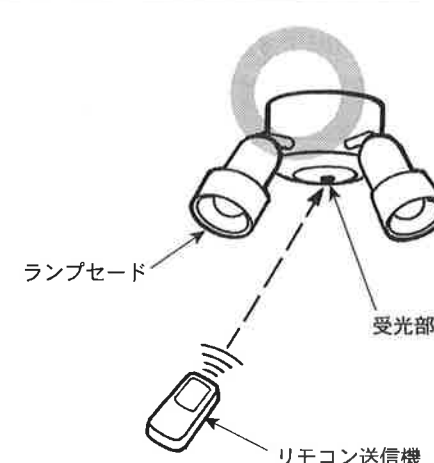
①ランプセードが受光部を隠している場合→図のように受光部が広く見える方向からリモコン送信機を向けて操作してください。

②ランプセードの隙間が非常に狭い場合→【取付方法】取扱説明書に従って、ランプセードを調節してください。



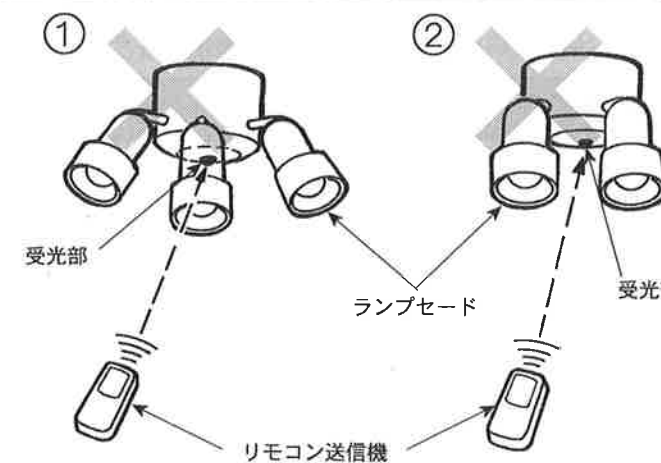
警告

ランプが点灯している場合は、ランプ及びランプセードが高温になっています。必ず、消灯してからランプセードを調節してください。又、消灯直後も高温になっていますので、注意してください。ヤケドの恐れがあります。



ランプセードが受光部を隠していない。

動作する！



- ①ランプセードが受光部を隠している。
- ②ランプセードの隙間が非常に狭い。

動作しない！